

【資料】

「スマホ・ケータイ安全教室」の内容（抜粋）

文責 白土

- インターネットは、世界中の人とつながっている。（危険性への理解）
- オンラインゲームのトラブルについて
 - ・何が原因でもめたのかを考える。（ボイスチャット等）

① 自分や友達の情報が盗まれているかもしれない。

- ※ だまそうとする悪い人が見ているかもしれない。
- ※ インターネットにのせた情報を完全に消すことはできない。

- ◎ 公開する前に内容をよく確認する。
- ◎ 周りの大人に見せられないことをしたり公開したりしない。

② 直接会わないときのコミュニケーションについて考える。

- ※ 人によって、言葉の使い方や受け取り方が違うことがある。
- ※ 行き違いから発展したネットいじめもたくさん見られる。
- ※ インターネットは、相手に気持ちが伝わりにくいことを理解した上で使う。

- ◎ 相手を思いやってやりとりする。
- ◎ 困ったときは、大人に相談する。

③ インターネットで知り合った人とのやりとりに注意する。

- ◎ インターネットやゲームの相手を簡単に信用しない。
- ◎ インターネットで知り合った人に会いに行かない。
- ◎ 写真や動画、個人情報を絶対に送らない。

④ スマホに振り回されない使い方を意識する。

- ※ スマホを使いすぎることで、日常生活の質が悪くなる。
- ※ 睡眠や勉強の時間が減る等の問題が起きている。
- ※ 記憶力低下への影響

- ◎ 睡眠や勉強の時間を削らない。
- ◎ ゲームに課金したいときは、おうちの人に相談する。（勝手に課金しない。）
- ◎ おうちの人や友達とルールについて話し合う。

1 おうちの人や友達とルールを作る。

2 メッセージやSNSを使うときは、内容をもう一度確かめる。

3 困ったときは、おうちの人や先生などまわりの大人に相談する。